中世和歌の記憶

―絵巻と仙洞御所の詠歌史―

四国大学講師　日本中世文学〔和歌・絵巻〕
石井悠加 著

描かれた中世・眺められた中世の記憶を和歌の表現から読み解く！

カラー口絵30点を含む豊富な図版を掲載

◆和歌が呼び覚ます「絵」の記憶

鎌倉から室町時代にかけて制作された高僧伝絵巻、社寺縁起絵巻などの中で詠まれた和歌を検証。和歌の表現や解釈がどのように絵巻の表現と結びついたのかを紐解き、中世における和歌の新たな役割、絵巻の制作意図について考察する。

検証対象の主な絵巻

- 慕帰絵：歌人・絵巻制作者であった本願寺第三世覚如の生涯を描いた伝記絵巻。
- 拾遺古徳伝絵：浄土真宗の立場から撰述・制作された法然の伝記絵巻。
- 一遍聖絵／遊行上人縁起絵：時宗の宗祖一遍と二祖他阿の旅と半生を描く絵巻。
- 西行物語絵巻：花と月の歌人西行の出家と旅を和歌とともに描いた物語絵巻。
- 道成寺縁起：紀伊国道成寺に伝来した同寺の「安珍清姫伝説」を描いた絵巻。
- 春日権現験記絵：春日大社の創建の由来やさまざまな霊験譚を集成した縁起絵巻。

◆和歌が映し出す「場」の記憶

院政期から鎌倉時代にかけて、仙洞御所は権力と歴史の象徴であり、和歌はその造営意図や祝賀性の記憶を保つために詠まれてきた。都市再興や郊外開発を文学研究の視点から捉え、空間の創出・継承において和歌が果たした役割を明らかにする。歴史分野における絵画資料と文学作品の新たな活用方法を提示。

検証対象の主な仙洞御所・別業・内裏

- 白河殿：藤原良房の別業の地が白河院に献上され、御願寺と仙洞御所の地として展開する。
- 鳥羽殿：白河・鳥羽・後白河院三代の院政の舞台となった離宮。広大な水景が作られる。
- 法住寺殿：六波羅にほど近い鴨東の地に後白河院が造営した院御所。蓮華王院宝蔵を擁する。
- 北山殿：西園寺家の氏寺兼別業。両統の上皇らの御幸の地となり、足利義満が譲り受けた。
- 亀山殿：嵯峨嵐山の地に造営された後嵯峨院の離宮。吉野山の桜の大規模移植が行われる。

2026年1月15日 刊行予定　**定価8,250円（本体7,500円＋税）**

A5判上製・392頁＋カラー口絵16頁　ISBN 978-4-8406-2653-8

画像出典：国立国会図書館デジタルコレクション「慕帰繪々詞」巻8（https://dl.ndl.go.jp/pid/2590855/1/21）

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8　TEL:03-3291-2961／FAX：03-3291-6300　pub@books-yagi.co.jp

八木書店

目　　次

カラー口絵（16 頁）

「なよ竹物語絵巻」国立国会図書館蔵模本（原本金刀比羅宮蔵）／「慕帰絵」西本願寺蔵／「慕帰絵詞」本善寺蔵／「拾遺古徳伝絵」常福寺蔵／「遊行上人縁起絵」光明寺蔵／「遊行上人縁起絵（甲本・乙本）」清浄光寺（遊行寺）蔵／旧久保家本「西行物語絵巻」サントリー美術館蔵／「一遍聖絵」清浄光寺（遊行寺）蔵／「道成寺縁起」道成寺蔵／「年中行事絵巻」国立国会図書館蔵模本（原本個人蔵）／「春日権現験記絵」皇居三の丸尚蔵館蔵／「一遍聖絵」東京国立博物館蔵／復元模型写真　「白河殿・六勝寺」「鳥羽殿」京都市歴史資料館蔵

序章　和歌の新たな器 ―絵巻制作と空間創出―【書き下ろし】

第一部　和歌と絵巻の相関

第一章　「慕帰絵」の制作意図 ―画中の童子と覚如詠―

第二章　「慕帰絵」の和歌―慈円詠との出会い―

第三章　文明年間の「慕帰絵」補作と蓮如

第四章　「拾遺古徳伝絵」の和歌―真宗絵巻における法然の日吉社頭詠―

第五章　「一遍聖絵」の和歌―旅の実景として―

第六章　西行伝絵巻と時宗 ―「一遍聖絵」「遊行上人縁起絵」東国遊行の場面―

第七章　絵巻「道成寺縁起」の和歌　【書き下ろし】

第二部　和歌と仙洞御所の相関

第一章　白河殿 ―発展と追憶―【書き下ろし】

第二章　鳥羽殿 ―「池辺松」と二つの皇統―

第三章　法住寺殿 ―愛鳥趣味と院政期歌壇―

第四章　北山殿 ―西園寺家のみゆき待つ桜―

第五章　亀山殿 ―後嵯峨院と祝いの桜―【書き下ろし】

第六章　「春日権現験記絵」―描かれた庭園とうたかたの内裏―【書き下ろし】

終章　宝蔵と絵巻 ―記憶と和歌の本質―【書き下ろし】

略系図

あとがき／索引（作品・史料名索引、人名索引）

書き下ろしコラム

平安・鎌倉の小世界―ドールハウス・ジオラマ・盆栽―

四方四季庭園と空想建築

中世の夜景 ―篝屋と盂蘭盆会―

「桟敷」―行列・祭礼見物のドラマ―

「作り泉」―仙洞御所の納涼遊び―

【予約受付中】刊行次第、お届けいたします。ご注文は最寄りの書店か、または小社までお申し込みください。